



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：臨床検査科・吉田泰子

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床検査科 吉田 泰子

予防医療センター乳房超音波検診受診の方を対象とした 要精密検査の判定基準に関する研究

1.研究の対象

2016年1月～2020年12月に予防医療センターで乳房超音波検査を受けられた方のうち、要精密検査と指摘された方。

2.研究の目的・方法

現在の乳房超音波診断ガイドラインにおいて、乳管内病変はすべて要精密検査と判定することとなっていますが、検診の場で遭遇する乳管内病変は良性の乳管内乳頭腫の頻度が高く、不要な精密検査が行われることが危惧されます。そこで、乳管内病変の判定基準について検討することを目的としております。なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2023年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》

受診者年齢、当センター受診歴、乳房超音波検査画像、精検結果等